

Cisco AnyConnect に関する脆弱性について

Windows 版 Cisco AnyConnect にて、DLL ファイルの取り込み方法に脆弱性が存在する事が判明しました。この脆弱性は、DLL ファイルが読み込まれる前のパス名とファイル名の入力検証が不十分に実行される事に起因します。リモートの攻撃者が悪質な DLL ファイルを作成し、それを特定のシステムディレクトリにインストールする事が成功した場合、Windows の Administrator 権限を取得し、コマンド実行が可能となります。

■ 本件の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170607-anyconnect>

■ 対象製品

Cisco AnyConnect Secure Mobility Client for Windows(Windows 版 AnyConnect)

- ・ 4.4.02034 以下の全てのバージョン

■ 対処方法

修正されたソフトウェアへのバージョンアップをお願いします。

- ・ 4.4.02034 以降のバージョン

■ 修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上